

# ビジネス・マッチング・ステーション 登録1万8000社超

## 全取協が運用開始9カ月

開始以来約9カ月(12月11日時点)で、登録企業が早くも1万8000社を超えた。全取協は主催するセミナーなどを通じて同システムの認知度を高め、07年度末までに登録2万件を目指す。

全取協が管理運営するBMSは、インターネットを通じて中小企業などによるビジネス受発注を支援する。登録企業1万8182社の内訳は受注企業が1万3976社、発注企業が4206社。製造業が全体の約8割を占める。

全国中小企業取引振興協会(東京都中央区、井出亜夫会長、03・5541・6688)が運営するシステム「ビジネス・マッチング・ステーション(BMS)」が運用

登録無料で従業員5人未満の小規模企業でも、取引機会が得られる点が評価を受けているという。また製造、営業、財務管理など一人で数多く

の役割をこなさねばならない中小経営者の営業負担を減らすツールとしても認知度をあげている。

今後、全取協は登録企業から寄せられた要望などに対応し、一段と使い勝手の良いシステムに改善する。具体的な設備情報や業務実績を掲載するなど分かりやすく使い勝手の良いシステム改良を進め、ビジネス成約実績を積み上げる構えだ。

全国中小企業取引振興協会は全国下請企業振興協会と国中小企業設備貸与機関協会が06年4月に統合して発足。各都道府県にある関連団体と連携し、中小の取引あっせんや取引の適正化などを支援する。BMSは07年4月に運用を始めた。